

2023 年度 第 9 回 理事会議事録

日 時：2023 年 11 月 18 日(土) 18：00～20：30

場 所：丸山団地自治会館 1 階

参加者：現理事 12 名 + 2 名(中元前会長、池田前渉外)

班	役職	氏名	出欠	班	役職	氏名	出欠	班	役職	氏名	出欠
9	会長	八木 康夫	○	4	広報	田谷 典嗣	○	1	防犯・防災	丸山 智明	○
5	渉外	岡田 隆	○	15	広報	岡 泰道	○	8	防犯・防災	河村 繁実	○
12	内務	八木 徹	○	14	レク	大川 武司	○	11	道路管理	本間 久幹	○
2	会計	藤倉 克之	○	3	レク	山口 輝之	×	7	会館管理	関谷 敬子	○
10	庶務	中林 稜	○	13	環境衛生	青木 洋太	×	6	デジタル	水落 和仁	×

1. 会長から会合・他団体総会等参加報告・予定・連絡事項

八木会長より、他団体との会合等について、以下の通り説明があった。

<出席済み>

会長参加会合・自治会活動・その他進捗報告

・ 10月22日 芋煮会

谷戸山の会主催の芋煮会が行われ、会長・副会長・池田前渉外が参加した。11月26日(日)には焼き芋イベントが予定されている。

・ 10月28日 相原フェス反省会

実行委員会より、来年からはスリムにしたいとのこと。

反省点は伝えたが、実際に活動する来年の実行委員会に再度周知せねば変わらないと感じた。

来年も丸山団地は駐車場担当の予定。

・ 11月3～4日ふれあい動物園

来年は例年通り団地祭りに戻す方向で、次期理事会に申し送りする予定。(最終的な判断は次期理事会)
従来課題だった準備の大変さ、予算については、サポート理事の岡田さん中心に引継ファイルを作成中。

・ 11月5日 グラウンドゴルフ大会

八木会長、藤倉会計、岡田渉外、8班班長が参加。

・ 11月8日 連合町内会

会計担当だった陽田町会の会長が辞めてしまい、揉めているとのこと。

・ 11月10日 会館改修特別委員会

屋根は洗浄し塗装する方向で検討中。再度見積もりを取り、予算内であれば実行予定。

・ 11月11日 正副会長会

詳細は後述。

・ 11月13日 相原地区市政懇談会

市長・職員が多数参加。

相模原へ抜ける道、相模原側の用地取得が終わったと報告があった。しかし当初予定とは違う土地での用地取得になったため、再度橋の設計をする必要があり時間がかかる見込みとのこと。2025年に着工し、4年間で完了を予定している。

・ 11月16日 相原地区協議会

相原の中で活動している団体の報告会。

相原小学校で相原かるた制作の委員会について報告があった。かるたは来年に完成予定。各自治会へ購入要請がある模様。

<今後の予定>

1 1月19日 三町合同防災訓練（9：00班長宅前集合～12：00）

9時班長宅前集合、9時半までに小学校へ避難。

アルファ米は本日の配布で全てなくなったので、三町合同防災訓練での配付は中止となった。

次の備蓄で何を買うか検討中。

⇒白米の他にも、わかめご飯・五穀米・ドライカレー・ピラフなど色々な種類があるため、選定は防災理事に一任することとなった。

1 1月23日 諏訪神社秋祭り参拝

八木会長が参加、3000円奉納予定。

1 1月25日 班長会・相原フェス慰労会（自腹）18：00～

班長会中止予定。班長への中止連絡は中林庶務が対応。

1 2月29日 歳末警戒防犯パトロール 訓示式19：00～相原駅交番前協議・承認等

去年は池田渉外が参加。（中元前会長が出席予定だったが、急遽参加できなくなったため）

出席すると、防犯グッズがもらえるとのこと。

参加者は、光るベスト・ニンジン棒が必要。自治会館倉庫にあるとのこと。

丸山団地は、消防団が年末に火の用心で回ってくれる為、理事会としては実施していないとのこと。（今期も同様に理事会としての実施はしない予定）

2. 諸連絡・協議事項など

①町トレの関係団体承認について

八木会長より以下の説明があった。

- ・高齢者の支援で月1回、丸山団地会館で簡単な運動等をしている。
- ・今までは11班の木下様が色々とやられていたが、今年から第一高齢者支援センターの助力を受け介護療法士・理学療法士等の支援を受けて、運動の場を提供している。
- ・ふれあいサロン緑が協力しているが、支援センターより、支援対象はふれあいサロン緑ではない為、別団体にしてほしと要請があったとのこと。
- ・自治会の認定団体として認める場合は、会館使用料がかからなくなる。また自治会より補助金を支給することで、エアコン台等の経費を補助金から賄うことが出来るようになるため、丸山団地自治会の関係団体として認めて欲しいとの要請があった。

出席理事からは以下の意見が挙がった。

- ・今年の4月にできた団体。今の段階で認めるのは、判断が早いのではないか？
- ・参加者に丸山団地会員は何名いるのかも重要な判断材料。
- ・こういった団体を認可していかないと、何のために理事会があるのか、理事会離れになる恐れもある。
- ・金額も重要。希望する補助金の金額が安価であれば、承認しても良いのでは？
- ・他団体は毎年活動報告をしている。まずは今期の活動報告を作成してもらい、それを判断材料としても良いのでは？（活動報告を待つ場合、判断するのは次期理事会となる）

⇒賛成・反対・保留、様々な意見が出たため、一旦会長預かりとした。情報がすくないので、情報収集し、再度連絡することとなった。

②5班の掃除ノート及びゴミ回収場所変更について

5班では2つノートが回っているが、現班長のみ回っていなかった。また長年場所が変わっていない為変えて欲しいといった意見があるとのことで、今後の流れを確認した。

⇒理事会で承認はしない。利用している方で協議し、設置場所を決めてもらう。市への変更届が必要な為、変更の手続きは環境衛生理事へ依頼する。

③多目的広場のベンチ設置について

以前は造形大学生が作成した寄贈品が設置されていたが、腐って廃棄したとのこと。

市政懇談会の場で、市に設置してくれないか相談したが、時間がかかるとの回答。市に依頼する場合は市民共同推進課に相談し、公園課や福祉課等、関係部署のたらい回しとなり、時間がかかる見込み。

多目的広場は市が所有し自治会で借りている。自治会が独自に設置すると、返還時は廃棄する必要あり。

⇒ベンチ購入について、費用等の問題はあるが、設置する方向で検討することに全理事賛成した。八木会長が候補を選定し、選定後再度協議することとなった。

④回覧日程について（防災補助金・移動販売車・会館改修など）

八木会長より、近々で回覧が必要なものがあるということで、回覧の日程を確認した。

⇒広報より、現在は第2・第4土曜日に定期回覧をしている。回覧が回りきるには、1～2週間はかかると思われるとの回答があった。

⑤移動販売車の今後について

第1回目の状況を鑑み、八木会長が以下の通り総括した。

- ・20名以上の購入者がいたことを考えると、ニーズは大きいと思われる。
- ・次のスーパーができるまでは5年くらいかかりそう。
- ・牛乳・食パンの取り扱いがないなどの問題もある。

また八木会長より、パン屋からも移動販売車の話が来ていると説明があり、松島商会と同日に来れるように調整するなどの対応をしたいが良いかと確認があった。

⇒満場一致で賛成された。

⑥正副会長会報告（会則変更の進捗と相談、会費関連の今後について）

正副会長会から、八木会長・藤倉会計より、以下の説明があった。

- ・丸山団地では正副会長・理事・班長が役員になっているため、役員会としての承認は、班長からも承認をとる必要がある。会則を変更し、役員は正副会長・理事のみとし、班長は外したい。
- ・役員数を減らしたい。将来的には10人程度にしたい。来年は同じ人数で行くが、細則で定めてる各担当何名という縛りは外したい。少ない人数で回せるようにする。12班13班は人数が少ないので、役員はどちらかの班から1名出せばいいと考えている。
- ・以下、2024年度予算検討における具体的内容と試算結果である。

試算に際し、△5%/年の会員数減少を見込んでいる。

会計収支の健全化を図るためには、赤字回避(収入≧支出)を達成する必要があり、少ない会費でそれを達成するには、変動費の大幅抑制に加えて、固定費(役員活動費、交際費)もカットする必要がある。現在検討中シナリオの試算によれば、会費350円/月の場合、団地祭りを開催する前提として、開催費用の大幅縮小の一方で、過去実績並みの模擬店売り上げとご祝儀収入があれば、ぎりぎり赤字回避が可能の見込み。

一方、会費300円/月では、固定費のさらなる大幅削減を行っても赤字回避は不可能で、自治会運営自体が立ち行かなくなる見込み。

- ・退会者問題が深刻。2003年は445世帯だったが、現在は346世帯まで減少している。

また八木内務よりあらためて自治会のコンパクト化・スリム化の必要性を説明、他町会の例も説明したほか、「各理事には時間節約のため、事前にメールでも説明し、この中で会費のあり方は要の問題、又それを決める時期にきている。会費は町会住民の総意であるべき所、少なくとも理事は自治会住民を代表している事から皆さんの意見を求め、事を決めていく事が大事」と説明した。

出席理事からは以下の意見が挙がった。

- ・班割を見直す必要もあるのではないかな。

- ・以前は役員会が行われていたが、コロナの影響で人数を減らす為か、理事会と班長会に分かれるようになった。班長を役員から外すのではなく、会議形式を元に戻すでも良いのではないか。
- ・次期理事の選定について、過去に会則が変更されており、現在は14名選出すれば良くなっている。令和元年の総会で13名に削減されており、昨年総会の会則変更でデジタル担当が追加され、現在は14名で良いとされているが、昨期・今期については、例年の流れで各班1人選出され、15名となっている。次期理事の選出について、人数を減らす場合は、自治会として案内を出し、どこの班から出すかなどを主導していく必要がある。(参考文書が令和2年度庶務のフォルダにあり)
- ・他団体では、役員報酬が無かったり、団地祭りの費用は主催する団体で持つとしている自治会もある。八木会長より、引き続き正副会長会で議論していくので、意見がある場合はなんでもいので連絡して欲しいと伝えた。

⑦防災関係の補助金

申請は完了。許可通知まではもう少し時間がかかる見込み。補助金支給の条件として、都がひな形を公開しているポスターを掲示する必要がある。自治会コメントなどを編集し、印刷掲示する必要がある。
⇒防犯防災理事が作成し、広報理事へ掲示を依頼する。

⑧救護所開所訓練

役員を対象に12月2日(土)に開催。
テントの設置、防災備蓄品の倉庫確認などを行う。
役員を対象に毎年実施することで、役員を外れても、防災訓練経験者が自治会内で増え、丸山団地全体の防災レベルを上げていくことを狙い昨年より実施している取組とのこと。
⇒出席可能者を確認した。(八木会長、藤倉会計、岡田渉外、本間道路、岡広報、田谷広報、池田前渉外)

⑨動物村

120名程度の参加があり用意していた景品もすべてなくなった。
詳細は別紙でまとめ資料が配付された。
レク担当の大川理事より、来年は団地祭り開催の方向で検討しており、動物村開催については未定だが、意見があれば連絡して欲しいとのこと。

⑩団地入口案内板について

八木会長が作成した、案内板に掲載するたたき台を確認した。
たたき台案は、番地が分かるよう色分けされた図。色分けで番地を示し、枝番のみ各家に表示する案。
たたき台を確認し、以下の意見が挙がった。

- ・会員であれば総会資料で従来井通り会員の住居はわかるようため、各家の枝番は不要ではないか？
- ・非会員や掲示を希望しない家の枝番を表示するなら、改めて許可をとる等の対応が必要ではないか？
- ・住所の情報は番地までとし、消火栓の位置など防災関係の情報を盛り込んだ方が有用ではないか？

再度たたき台案を八木会長が作成し、次回理事会で確認することとなった。

⑪団地入口案内版の照明について

年間で7000円程度の費用がかかっているが、自治会員からは継続希望の声が一定数あったため、市に街路灯の申請をした。設置には要件があり満たしてはいるが、設置予定場所付近の家については、事前に承認をとる必要があると連絡を受けた。
⇒許可取りは中林庶務が対応予定。

3. 次回予定

- ・班長会 12月23日(土)18:00～ 丸山団地自治会館 ※11月は中止
- ・理事会 12月16日(土)18:00～ 丸山団地自治会館